

『自然再生実地研修（池河内湿原：福井県敦賀市）』のご案内

あなたも、湿原の自然再生の現場体験を通じて、「自然再生技術の向上」や「関係者との技術や情報の交流」を図りませんか？



この度、和歌山大学の養父志乃夫先生（福井県里山里海湖研究所研究アドバイザー）のご協力により、福井県里山里海湖研究所、（一財）日本緑化センター共催により、自然再生の一部を現場で実際に体験する「自然再生実地研修」を下記のとおり開催する事となりました。

是非、皆様のご参加をお待ちしています。

開催日程ほか	
開催日程	平成27年10月2日（金）・3日（土）・4日（日）の3日間
実施場所	事前講習（座学）：ニューサンピア敦賀（福井県敦賀市呉羽町2番地） 湿原再生作業：池河内湿原（福井県敦賀市池河内） ※集合はニューサンピア敦賀です
参加対象 （①または②の方）	①自然再生士ならびに自然再生士補に登録された方の中で、自然再生活動に参加し、自然再生に係る知識や技術の向上意欲の高い方 ②福井県内在住で、自然再生に係る知識や技術の向上意欲の高い方
申込期間	平成27年8月5日～9月15日
定員	50名（定員になり次第締め切ります。）
費用	<p>★受講費用は必要ありません。</p> <p>以下の費用については参加者負担となります。</p> <p><input type="checkbox"/>テキスト購入：講習では「ビオトープづくり実践帳（誠文堂新光社）」を使用します。 希望者には会場にて販売を行います。（販売予定価格：2,358円）</p> <p><input type="checkbox"/>交流会費：10月2日夜に交流会を予定しています。（5,000円：希望される方のみ）</p> <p><input type="checkbox"/>食費 10月3日は現地で昼食をとります。付近に飲食店等はありませんので、あらかじめ昼食をご用意ください。希望者にはお弁当を用意します。（お弁当700円：希望される方のみ）</p> <p><input type="checkbox"/>宿泊費：各自での予約・支払等手続きをお願いします。 若狭路かんたんナビ（宿泊先検索等）http://www.wakasaji-navi.com/stay_list.php （週末は早くから宿の予約が入りますので、お早目にご予約ください）</p> <p><input type="checkbox"/>集合場所までの交通費 集合場所～池河内湿原間の移動は小型バス（無料）を使用します。</p>
服装	実習に適した作業服（着替え）、帽子、雨具、長靴（地下足袋等）水筒、軍手、ヘルメット（持っている方）

プログラムの内容		
10/2 （金）	午後	12:00～受付 13:00～17:00 講義【会場：ニューサンピア敦賀】
	夜	18:00～20:00 交流会（希望者のみ）
10/3 （土）	午前	9:00 ニューサンピア敦賀集合・移動 → 9:30～12:00 自然観察 昼食：現地
	午後	13:00～14:30 自然再生作業① → 14:40～16:10 自然再生作業② → 17:00 ニューサンピア敦賀着
10/4 （日）	午前	9:00 ニューサンピア敦賀集合・移動 → 9:30～11:00 自然再生作業③ → 11:30～12:30 まとめ、レポート作成 → 13:00 ニューサンピア敦賀経由 JR 敦賀駅

注1. 本研修会は、自然再生士の任意単位、造園CPD認定プログラムとなります（予定）。

注2. プログラムの内容は変更になる場合があります。

池河内湿原の概要

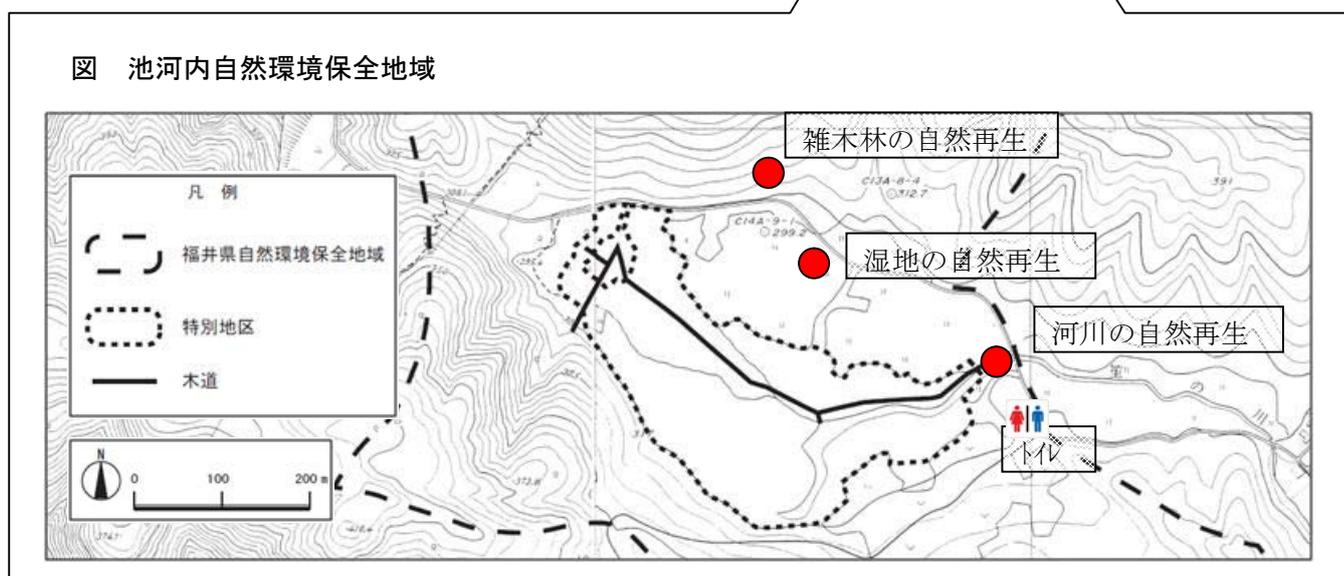
池河内湿原は、福井県敦賀市内を流れる筥ノ川の源流部にあたり、周囲を低山によって囲まれた凹地に形成される低層湿原です。

湿原の大部分は主にハンノキの湿生林となっていますが、中央部は、極端にハンノキが倭性化し草原状となって、ミズゴケが繁茂し、その一部が高層湿原状となっています。ここには、多様な湿生植物の群落が形成され、今や希少種となっている植物が多く生育しています。

また、豊富な昆虫相が見られ、さらに、鳥類の繁殖、休憩地としてよい生息環境となっているなど、貴重な自然環境となっていることから、集水域を含めた約 111ha の地域が県自然環境保全地域に指定されています。



図 池河内自然環境保全地域



池河内湿原では携帯電話での通話が出来ません（電波が届きません）ので、あらかじめご了承ください。

自然再生作業の実施について

池河内湿原には狭い範囲に、湿地、河川、雑木林等があります。

自然再生作業では、3班に分かれ、湿地、河川、雑木林それぞれのフィールドの自然再生を2日間でローテーションしながら実施します。

	プログラム	A班	B班	C班
10月3日 PM	自然再生作業①	湿地の自然再生	河川の自然再生	雑木林の自然再生
	自然再生作業②	河川の自然再生	雑木林の自然再生	湿地の自然再生
10月4日 AM	自然再生作業③	雑木林の自然再生	湿地の自然再生	河川の自然再生

各フィールドとも、調査と作業をセットにしたメニューで実施します。

湿地の自然再生

- 調査 : 湿地の希少生物
作業 : 湿地の草刈、ハンノキの伐採・抜根
使用機器 : チェーンソー、草刈機、耕運機

河川の自然再生

- 調査 : 水棲生物調査（主に昆虫）
作業 : 堆積した土砂の除去、崩れた川岸の修復
使用機器 : 草刈機、クワ、スコップ、(ユンボ)、水アミ、バケツ

雑木林の自然再生

- 調査 : 雑木林の植生調査
作業 : 雑木林の選択的な伐採、下層植生の修復
使用機器 : チェーンソー、ノコギリ鎌、ノコギリ、せん定ハサミ

